

京都府文化力による未来づくり基本計画における事業進捗状況について(令和2年度)

7つの柱と取り組む方策	実施状況(令和2年度)	関連予算(令和2年度)	
		事業名	金額(千円)
1文化活動を担う人づくり			
切れ目のない、世代を超えた文化体験の充実	<p>「文化を未来に伝える次世代育み事業」 有識者による協議会「文化の知恵袋」を通じ、優れた専門講師を学校・地域に派遣し、地域に根ざした質の高い文化芸術を体験・体感する機会を提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小・中・高・特別支援学校等が芸術家の派遣を受けて芸術・文化を体験するプログラム 46件 ・地域の文化会館等が次世代・親子等を対象に地域色を活かしたワークショップ等を実施するプログラム 11件 ・障害のある児童・生徒、児童福祉施設等の入所児童が舞台鑑賞により芸術に触れるプログラム 0件 <p>(※休校等のため、展示の短縮や最終発表会の中止等の経過はあり)</p>	文化を担う人づくり事業費 (文化を未来に伝える次世代育み事業)	22,080
	<p>高校での茶道・華道・古典など文化財に関する学習を通して、伝統文化を尊重する態度を育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶道・華道・古典：3校で実施(府立高校20校で実施のうち) 	高校生伝統文化事業費	19,550
	<p>次世代や初心者が優れた古典芸能を鑑賞・体験できる公演や、将来を担う若手演者の育成のための公演に助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20事業(29事業中9事業中止) 	文化を担う人づくり事業費 (古典芸能普及促進事業)	7,876
	<p>インターネット放送局生涯学習講座で、文化をテーマとする講座を配信。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府発見・芸術講座 150講座 ・アクセス件数 8,977件(令和2年度) 	生涯学習総合推進費	1,409
	<p>伝統文化に勤しむ高校生が一堂に会する「全国高校生伝統文化フェスティバル」を文化庁と連携して開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容 伝統文化選抜公演、茶道フェスティバル ・開催日 令和2年12月12日(土)・13日(日)※リモート開催・オンライン配信 ・会場 京都学・歴史館、京都コンサートホール 	文化を担う人づくり事業費 (全国高校生伝統文化フェスティバル開催費)	18,000
	<p>府民ホールアルティ及び府立文化芸術会館において、優れた舞台芸術(音楽、演劇、古典芸能等)の鑑賞機会の提供や、京都ゆかりの芸術家の育成、地域劇団の支援等のための公演を実施(9事業実施)。</p> <p>また、府域全体で優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供するため、広域振興局管内の公演に補助(3事業実施、4事業中止)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計12事業実施、4事業中止 	文化創造促進事業費	20,090
	<p>【再掲】 次世代や初心者が優れた古典芸能を鑑賞・体験できる公演や、将来を担う若手演者の育成のための公演に助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20事業(29事業中9事業中止) 	文化を担う人づくり事業費 (古典芸能普及促進事業)	7,876

7つの柱と取り組む方策	実施状況（令和2年度）	関連予算（令和2年度）	
		事業名	金額 (千円)
文化に関わる人材の育成	<p>「第12回京都ヒストリカ国際映画祭」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和2年10月31日（土）～11月8日（日） ・会場 京都文化博物館、オンライン <p>「第13回京都フィルムメーカーズラボ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和2年11月3日（火・祝）～11月8日（日） ・会場 京都文化博物館、東映京都撮影所、松竹撮影所、オンライン <p>「第12回京都映画企画市」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和2年11月8日（日） ・会場 京都みなみ会館 ・応募企画 62件（うち6件が最終審査へ選出） 	京都クロスメディアパーク整備事業費 （クロスメディアクリエイター人材育成事業一部、国際ネットワーク形成事業）	30,500
	<p>京都府内のアニメーション制作企業が連携し、アニメーター志望者を交えてショートアニメーション制作の取り組み実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応募者 103名 ・成果発表会 令和3年3月12日（金）（予定） 	京都アニメーターズキャンプ事業費	2,000
障害者等の文化活動の充実	<p>きょうと障害者文化芸術推進機構により、オール京都体制で障害者芸術を振興。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・art space co-jinでの企画展（4回）4/8～約1月休廊（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため） ・デジタルアーカイブ「アートと障害のアーカイブ・京都」の運営 創作過程や作家のインタビュー動画とともに、15名の作家の約2,700点の作品をウェブで公開（約600点追加） 撮影終了の作家から順次公開予定 ・講座開催（3回） ・共生の芸術祭開催 令和2年11月11日（水）～15日（日）京都文化博物館 令和3年3月17日（水）～21日（日）市民交流プラザふくちやま（予定） <p>京都とおきの芸術祭及び京都とおきの芸術祭WEB展覧会開催 令和2年12月10日～13日 日図デザイン博物館 令和2年12月25日～3月31日 WEB展覧会</p> <p>CONNECT展等他団体事業との連携事業</p>	障害者文化・スポーツ振興費 （障害者文化芸術振興事業）	38,250
2 文化の保存及び継承			
伝統文化、生活文化の継承	<p>「古典の日」（11月1日）にちなみ、古典の魅力を発信し、古典に親しむ人を増やしていくための事業を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「古典の日フォーラム2020」（令和2年11月1日（日） 京都テルサ 参加者336人） ・「第12回古典の日朗読コンテスト」（応募者426人） ・「街かど古典カフェ」（連続講座 後期2回実施） ※前期は中止 	こころを育む古典の日推進事業費	6,500
	<p>京都・和食文化推進会議により京都における和食文化の保護・継承・発展に携わる団体等のネットワーク化、情報発信・共有を実施。</p>	京都・和食文化推進会議運営費	850
	<p>京都府祭り・行事調査事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間 平成30年度から5年間（予定） ・内容 府内に伝承されている祭り、行事等に関する悉皆調査 	文化財管理調査費	2,000

7つの柱と取り組む方策	実施状況（令和2年度）	関連予算（令和2年度）	
		事業名	金額 (千円)
文化財の保存・継承・活用	<p>文化財に対する修理等を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建造物保存修理を所有者から受託して実施（国指定文化財） 20件 ・建造物修理現場の公開を実施（国指定文化財） 1箇所（本隆寺11/7、8） <p>文化財に対して、補助金を交付。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府指定等文化財の所有者に保存修理のための経費を助成 184件 ・社寺等文化資料保全補助金 120件 ・文化財を守り伝える京都府基金 18件 ・文化レジリエンス事業 6件 	<ul style="list-style-type: none"> ・建造物保存修理受託事業費 1,330,418 ・文化財建造物修理現場特別公開事業費 2,193 ・府指定文化財等保存修理事業費 169,812 ・こころのふるさと京都文化財保護事業費 85,900 	
	<p>文化財、アート等を活用した周遊型旅行商品の造成・ファムトリップ等を実施</p> <p>■旅行商品の造成・ファムトリップ等 （海の京都エリア）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本博京都府展開アート・プロジェクト「もうひとつの京都」モニターツアー <ul style="list-style-type: none"> ・日帰りバスプラン <ul style="list-style-type: none"> 11月14日（土） 参加者：18名 ・一泊二日タクシープラン（別添チラシのとおり） <ul style="list-style-type: none"> 11月7日（土）～8日（日） 参加者3名（タクシー1台） 11月14日（土）～15日（日） 参加者3名（タクシー1台） （森の京都DMO） <ul style="list-style-type: none"> ○「国宝 仁王門と明智光秀ゆかりの社寺」ファムツアー <ul style="list-style-type: none"> 12月11日（金） 参加者 旅行会社 9社 10名 ○「明智候丹波平定に隠されたエピソードを巡る」ファムツアー <ul style="list-style-type: none"> 3月22日（月） 参加者 旅行会社、メディアを対象に調整中 （お茶の京都DMO） <ul style="list-style-type: none"> ○「南山城観音霊場巡り」モデルツアー <ul style="list-style-type: none"> 11月28日（土） 参加者 17名 ○「神君伊賀越えの道」モデルツアー <ul style="list-style-type: none"> 12月12日（土） 参加者 13名 ○3月に実施予定 ■ ○「文化財観光に係る検討会議」開催 <ul style="list-style-type: none"> 12月11日（「国宝 仁王門と明智光秀ゆかりの社寺」ファムツアーと同日開催） 参加者 20名 旅行会社 9社 10名 <ul style="list-style-type: none"> 福知山市 2名 京都府関係課 4所属 5名 京都府観光連盟 2名 森の京都DMO 1名 	文化財活用支援事業費	4,000
	<p>京都府文化財支援コーディネーター養成講座を開講【コロナウイルスのため中止】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和2年11月17日（日）、12月14日（土）、12月15日（日） ・会場 宮津市 ・内容 文化財に関する講義・演習（3日間、延べ15時間） <p>文化財活用補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付決定 3件 1,095千円 	文化財活用支援事業費	5,000
	<p>京都文化博物館フィルムシアターにおいて、京都で制作された名作映画等を上映。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上映期間 令和2年5月～令和3年3月（うち上映265日予定） ※4/1～5/19休館 ・来場者 17,910人（2月末現在） 	地域文化活動振興事業費 （文化芸術振興事業）	13,110

7つの柱と取り組む方策	実施状況（令和2年度）	関連予算（令和2年度）	
		事業名	金額 （千円）
3 新たな文化の創造			
多様な交流の場の創出	京都文化の総合的な発信や共通課題の解決、新たな芸術の創造等のため、文化芸術団体の分野を越えた連携による取組を促進（参加16団体）。 ・文化芸術団体ネットワーク会議の開催（中止）	文化創造促進事業費	20,090
4 文化資源を生かした地域づくり			
地域における文化活動の振興	地域アートマネージャーを全4広域振興局に配置。	地域文化活動振興事業費 （地域文化創造事業）	18,000
	短期レジデンス事業「アーティスト・イン・レジデンス事業」 ・開催場所 八幡市、南丹市 中期レジデンス事業「大京都」の実施 ・発表開催場所 京丹後市、和東町、亀岡市	地域文化活動振興事業費 （京都Re-Search芸術祭創生事業）	14,940
	地域の個性あふれる文化芸術活動を創出し、国内外へ発信することを支援するための市町村及び団体への補助事業。 ・文化芸術振興・発信事業 13件 ・文化力チャレンジ事業 15件	新・文化芸術振興助成事業費	27,820
観光、まちづくり施策との連携	「もうひとつの京都 ～太古から未来へと続くみち～」の開催。 ・天橋立ライトアップ 令和2年7月11日（土）～9月30日（水） ・メディアアート作品展示 元伊勢籠神社 令和2年10月16日（金）～11月23日（祝） 天橋立公園 令和2年10月16日（金）～11月3日（祝） ・インスタレーション作品展示 丹後国分寺跡 令和2年11月20日（金）～11月23日（祝） ・成相寺紅葉ライトアップスペシャル演出 令和2年11月14日（土）～11月15日（日）	日本博府域展開アートプロジェクト事業費	46,500
	天橋立世界遺産登録推進会議専門委員会を開催し、令和元年度実施の調査研究報告、普遍的な価値を証明するための調査研究の方向性について議論 ・開催日 令和2年7月8日（水） 現地視察、意見交換会、天橋立世界遺産講演会の開催【コロナの影響により中止】 ・開催日 令和3年2月20日（土）、22日（日）	新・世界遺産事業費	1,800
5 文化資源を活用した経済の活性化			
文化関連産業の振興	若手コンテンツクリエイター等の今後の制作活動を奨励する表彰制度「京都デジタルアミューズメントアワード」を実施。 ・受賞者決定 令和3年3月12日（金）（予定）	京都クロスメディアパーク整備事業費 （京都デジタルアミューズメントアワード事業）	3,000
	京料理をはじめ和食の魅力を体感できるイベント「京都・和食の祭典2021」【コロナウイルスのため中止】 ・開催日 例年3月頃 ・会場 京都市内 関係府県等で連携した和食イベント「御食国（みけつくに）・和食の祭典」【コロナウイルスのため中止】 ・開催日 例年10月頃 ・会場 兵庫県内	無形文化遺産「和食」発信事業費 （「京都・和食の祭典」開催事業、「御食国（みけつくに）・和食の祭典」開催事業）	19,000

7つの柱と取り組む方策	実施状況（令和2年度）	関連予算（令和2年度）	
		事業名	金額 (千円)
	<p>京都の歴史的文化遺産を繋ぐルートを露地行灯の灯りといけばなの花の演出により魅力的に表現するイベントを実施</p> <p>嵐山花灯路</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和2年12月11日（金）～12月20日（日） ・会場 嵯峨・嵐山地域（中之島公園から渡月橋を渡り、天龍寺周辺を通る嵯峨野散策路とその周辺寺院・神社等） <p>東山花灯路【コロナウイルスのため中止】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和2年3月5日（金）～3月14日（日） ・会場 東山地域 	京都・花灯路推進事業費	16,000
世界のマーケットを見据えた取組	<p>国内外のギャラリーが出展するアートフェア「Art Collaboration Kyoto」（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和2年2月12日（土）～2月14日（日） ・会場 国立京都国際会館イベントホール ・出展 国内ギャラリー30、海外ギャラリー23 	国際アート市場形成事業費 （運営体制構築）	99,000
	<p>「KYOTO KOUGEI WEEK」の開催</p> <p>1 上海「KYOTO HOUSE」への出品、上海側バイヤーによる買付、商談サポートの体制構築とサポート展開（通年展開）</p> <p>2 府域工房を巡るオープンファクトリーツアー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 ①令和2年7月30日（木）、②9月14日（月）及び16日（水）、③9月29日（火）、④10月28日（水）、⑤11月26日（木）、⑥12月15日（火）、⑦令和3年2月1日（月）、⑧2月10日（水） ・会場 ①丹後エリア（3工房）、②丹後エリア（4工房）、③山城エリア（3工房）、④南丹エリア（3工房）、⑤南丹エリア（2工房）、⑥丹後エリア（3工房）、⑦山城エリア（2工房）、⑧南丹エリア（2工房） ・参加者 ①25名（各工房分の累計値）、②26名（同左）、③13名（同左）、④16名（同左）、⑤11名（同左）、⑥45名（同左。この回のみ台湾バイヤー向け）、⑦13名（同左）、⑧11名（同左） ・備考 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響によりオンライン展開に変更 <p>3 「Kyoto Crafts Exhibition “DIALOGUE+”」の開催（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和3年3月10日（水）～14日（日） ・会場 京都伝統産業ミュージアム、ホテルカンラ京都他 <p>4 国際シンポジウム「Things～エ芸から覗く未来～」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和3年2月19日（金）～21日（日） ・会場 オンライン開催 ・視聴者 1,445名（6分科会分の累計値） 	京都作家マーケット開拓支援事業費 （「KYOTO KOUGEI WEEK」の開催）	50,000
	<p>若手作家の選抜展「Kyoto Art for Tomorrow 2021 -京都府新鋭選抜展-」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和3年1月23日（土）～2月7日（日） ・会場 京都文化博物館 ・出展 若手作家40点 特別出展（高嶺格氏）1点 <p>作家自身が作品を販売する場「ARTISTS' FAIR KYOTO 2021」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和3年3月6日（土）・3月7日（日） ※3月4日（木）・5日（金）特別内覧会 ・会場 京都文化博物館 別館、京都新聞ビル 地下1階 ・出展 若手作家42組、アドバイザー等9組 ・サテライト 8箇所 <p>若手作家等と企業経営者等との交流会「アートルラウンジ」※新型コロナウイルス感染症拡大のため手法変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映像による発信 令和3年1月～3月 ・展覧会 令和3年3月4日（木）～3月14日（日） 	国際アート市場形成事業費 （京都新文化マーケット創出）	51,000

7つの柱と取り組む方策	実施状況（令和2年度）	関連予算（令和2年度）	
		事業名	金額 (千円)
6 多様な京都の文化の発信			
京都の文化の国内外への発信	<p>文化力プロジェクトの集大成として、あらゆる分野の総合的な祭典とした「京都文化芸術祭2020（仮称）」を開催する予定であったが、オリンピック・パラリンピックの延期により、令和3年度に延期。 機運醸成事業、継続事業等については、新型コロナウイルス感染症の収束状況を見ながら実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちじゅうお稽古（令和元年9月～）茶道、華道、書道のお稽古教室の情報を発信 ポータルサイト閲覧数：14,434件（2月末現在の累計数）、リーフレット配布数：14,000部 ・大人のインターンシップ（文化交流） 令和2年3月から異分野の職業等の交換を通じ、文化と文化、人と人とのつながりを深める取組を推進。 3月～ モデルケース実施 7月～ 参加者募集 10月～ 事業実施 令和3年3月6日 成果報告会（オンライン） <p>【中止・延期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聖火リレー歓迎イベント ・京都文化芸術祭2020（仮称） ・京都文化力プロジェクトイベントガイド春号、夏号 発行 ・機関誌 発行 ・第5回推進フォーラム ・府域事業 	京都文化力プロジェクト2016-2020開催費	30,000
	<p>I COM京都大会2019を契機に、府域の博物館・美術館等が地域の枠を越えてつながる交流ネットワークとして構築した「京都府ミュージアムフォーラム」（府内64館が参画）を主体として、施設の連携により博物館等の魅力を発信する取組を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同展覧会「京都まるごとヒストリー～丹後から山城まで博物館大集合！～」 （令和2年8月8（土）～10月11日（日） 来場者：2,032名） ・上記展覧会関連講演会（令和2年8月22日（土） 参加者：154名） ・KBS京都テレビ番組「newsフェイス」内コーナー「ミュージアムへ行こう！」でフォーラム参画館を順次紹介 （令和2年8月14日～12月21日の間に6施設収録・放送） 	博物館ネットワーク活用・地域活性化事業費	23,872
文化を通じた国際交流	<p>京都学・歴史館において、海外若手研究員受入事業の連携覚書締結研究機関から3名の若手研究員の受入を決定。（うち、1名の受入を実施。2名はコロナの影響で渡航来日できず今年度受入を見送り。） 若手研究員の京都研究・日本研究の成果を府民に還元するため、府民向けセミナーを開催 （令和2年8月27日（木）、9月3日（木）、参加者：計100名）</p>	国際京都学活動推進事業費	13,005
7 文化活動を支える基盤づくり			
文化活動を支援するための専門人材等の確保	<p>京都文化芸術会議（フォーラム等）の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響により中止 <p>京都府文化力による未来づくり審議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響により中止 <p>文化功労顕彰事業の開催（京都府文化賞）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和3年1月 	文化政策総合推進費	9,979
	<p>【再掲】 地域アートマネージャーを全4広域振興局に配置。</p>	地域文化活動振興事業費（地域文化創造事業）	18,000
	<p>【再掲】 京都府内のアニメーション制作企業が連携し、アニメーター志望者を交えてショートアニメーション制作の取り組みを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応募者 103名 ・成果発表会 令和3年3月12日（金）（予定） 	京都アニメーターズキャンプ事業費	2,000